



愛荘町 金剛輪寺大悲閣本堂(国宝)



彦根市 彦根城天守
(国宝・世界遺産暫定リスト登録)



豊郷町 豊郷小学校旧校舎群

湖東定住自立圏の取組について



甲良町 西明寺三重塔(国宝)



ひこにゃん



多賀町 多賀大社(官幣大社)



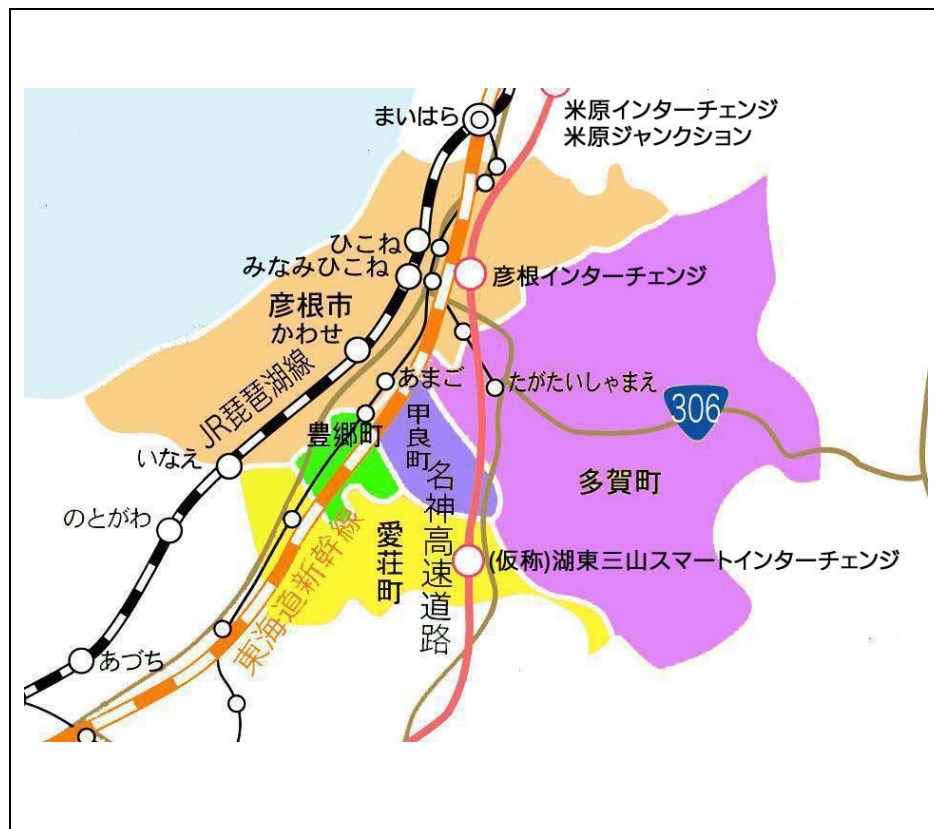
平成22年1月27日(水)
彦根市副市長 藤井 比早之

【湖東定住自立圏の概要】

滋賀県全体地図



湖東定住自立圏拡大図



注)滋賀県全体地図は、平成21年12月1日現在のものとなります。湖北エリアの、長浜市、虎姫町、湖北町、高月町、木之本町、余呉町および西浅井町は、平成22年1月1日付けで合併し、「長浜市」となっております。

【湖東定住自立圏】

- 面積 392.16km²
- 人口 155,792人
- 世帯数 57,603世帯
- 人口増加率 1.7%
- 高齢化率 20.8%
- 森林面積(林野率)
15,253ha(39%)
- 主な一級河川
芹川、犬上川、宇曾川、
愛知川

【彦根市】

- 面積 196.84km²
(うち琵琶湖の面積 98.69km²)
- 人口 111,673人
- 世帯数 42,868世帯
- 人口増加率 1.8%
- 高齢化率 19.9%
- 森林面積(林野率)
2,536ha(13%)

注)人口・世帯数は、平成21年12月1日現在。人口増加率は、平成12年～平成17年国勢調査。高齢化率は、平成21年10月1日現在。森林面積(林野率)は、平成20年3月30日現在となります。

【愛荘町】

- 面積 37.98km²
- 人口 20,648人
- 世帯数 6,910世帯
- 人口増加率 3.9%
- 高齢化率 19.5%
- 森林面積(林野率) 928ha(24%)

【豊郷町】

- 面積 7.82km²
- 人口 7,342人
- 世帯数 2,657世帯
- 人口増加率 4.0%
- 高齢化率 23.7%
- 森林面積(林野率) なし

【甲良町】

- 面積 13.66km²
- 人口 7,987人
- 世帯数 2,487世帯
- 人口増加率 ▲0.8%
- 高齢化率 25.0%
- 森林面積(林野率) 175ha(13%)

【多賀町】

- 面積 135.93km²
- 人口 8,142人
- 世帯数 2,681世帯
- 人口増加率 ▲3.8%
- 高齢化率 28.8%
- 森林面積(林野率) 11,614ha(85%)

注)人口・世帯数は、平成21年12月1日現在。人口増加率は、平成12年～平成17年国勢調査。高齢化率は、平成21年10月1日現在。森林面積(林野率)は、平成20年3月30日現在となります。

【湖東定住自立圏形成協定の概要】

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

- ア 医療
 - ・圏域内各医療機関の役割の明確化、機能分化、連携強化、ネットワーク化
- イ 福祉
 - ・障害者（児）福祉サービスの充実
 - ・次世代育成支援
- ウ 教育
 - ・拠点図書館の整備と図書館相互のネットワークの構築
- エ 産業振興
 - ・びわ湖・近江路観光圏構想の推進などによる観光振興
- オ 環境
 - ・低炭素社会の構築および河川流域の水質保全
- カ ごみ処理
 - ・ごみ処理の広域化
- キ 消防および救急搬送
 - ・消防業務および救急搬送業務の円滑な運営および救急搬送ネットワークの構築

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- ア 地域公共交通
 - ・圏域全体の総合的な公共交通ネットワークの構築
- イ（仮称）湖東三山スマートインターチェンジの整備
 - ・（仮称）湖東三山スマートインターチェンジを活用した地域振興
- ウ バイコロジー自転車道の整備促進
 - ・バイコロジー自転車道の整備およびルート（マップ）の整備
- エ 地域の生産者・消費者等の連携による地産地消の推進
 - ・農産物の生産体制の整備および学校給食や直売所における地元農産物の安定的な利用拡大

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

- ア 職員の人材育成
 - ・合同研修や研究等の実施による職員の資質および政策課題への対応力向上
- イ 職員等の交流
 - ・職員の人事交流
- ウ コンピュータシステムの共同利用・共同開発
 - ・コンピュータシステムの共同利用・共同開発

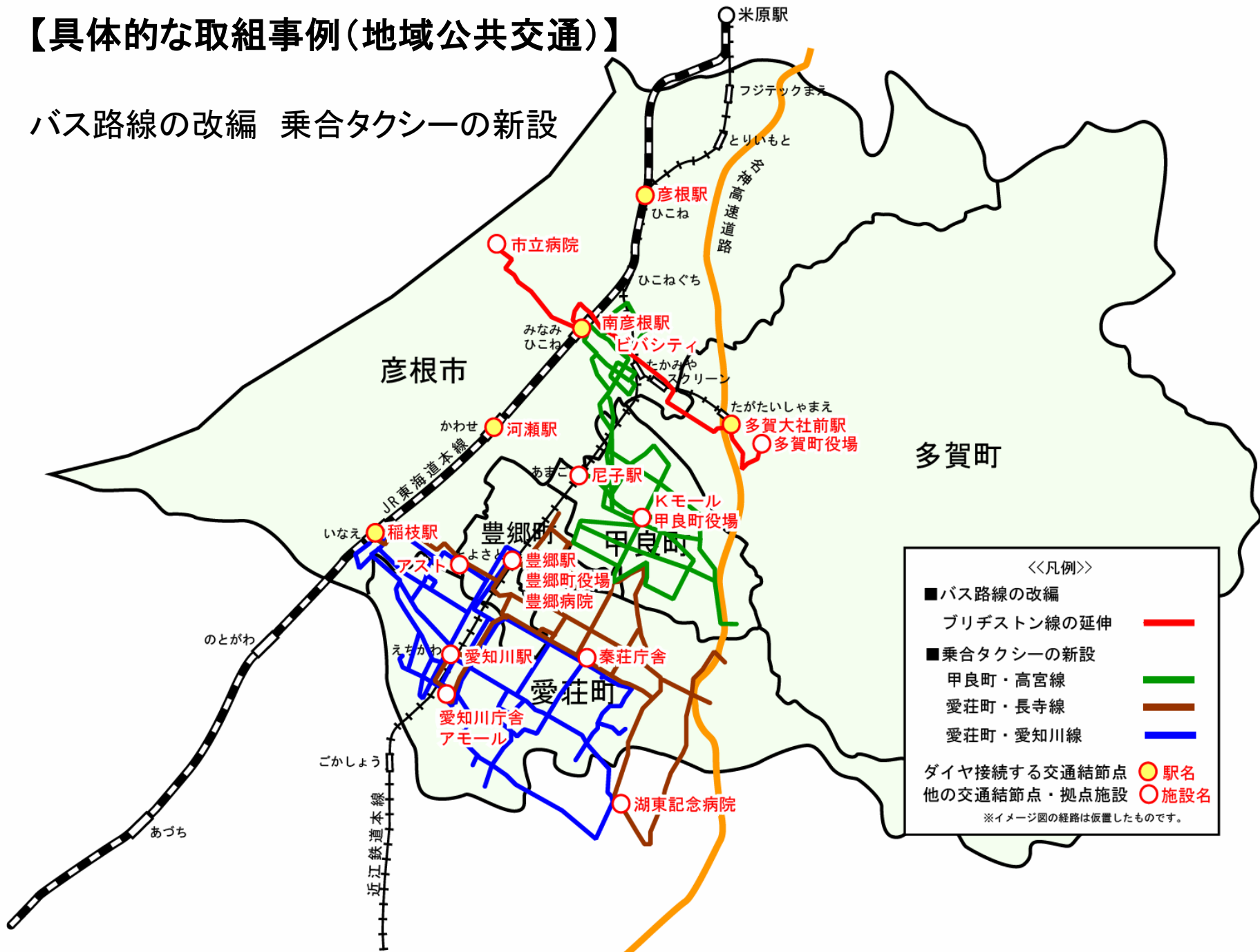
※町により、協定内容は異なります。

【これまでの取組状況】

- 平成20年10月28日
先行実施団体の決定
(全国で24市22圏域(平成21年4月1日現在))
- 平成21年4月15日
彦根市が湖東定住自立圏中心市宣言を行なう
(近畿で初めての中心市宣言)
- 平成21年9月
各市町議会9月定例会において、湖東定住自立圏形成協定の締結に関する議案が議決される
- 平成21年10月4日
湖東定住自立圏形成協定の調印式を1市4町合同で開催
(全国で4番目、近畿で初めての協定締結)

【具体的な取組事例(地域公共交通)】

バス路線の改編 乗合タクシーの新設



《凡例》

- バス路線の改編
- ブリヂストン線の延伸 —
- 乗合タクシーの新設
- 甲良町・高宮線 —
- 愛荘町・長寺線 —
- 愛荘町・愛知川線 —
- ダイヤ接続する交通結節点 ● 駅名
- 他の交通結節点・拠点施設 ○ 施設名

※イメージ図の経路は仮置したものです。

●地域公共交通総合連携計画の拡大

彦根市のみの地域公共交通総合連携計画から、圏域1市4町の地域公共交通総合連携計画へ

- ・市町の区域を越えたデマンドタクシーの新設
- ・路線バスの延伸(彦根市立病院への延伸)
- ・不採算の路線バスからデマンドタクシーへの転換(不採算路線バスの運行本数の減少)
- ・湖東圏域総合時刻表・路線図の発行
- ・インセンティブ施策の共有化
- ・企業や商店街等との連携(利用者のモビリティーマネジメント)
- ・JR、近江鉄道、路線バス等を活用した周遊ルートおよび商品開発

上記のように生活実態に即し、市町の区域を越えて1市4町での公共交通ネットワーク構築を図る

●JR等の駅関連施設や駅周辺施設の整備

- ・駅舎の改築
- ・駅前ひろばの整備

【具体的な取組事例(地域医療)】

- 病病連携(彦根市立病院救急医療体制強化、豊郷病院回復期リハビリ病棟施設整備、病院群輪番制、小児救急医療体制)
- 病診連携(休日急病診療所と訪問看護ステーションの充実など湖東地域医療支援センターの設置、地域医療連携ネットワークの構築)
- 産科医師確保対策(滋賀医科大学における寄附講座の開設)
- 看護師確保対策(地元大学における看護学部の新設)

※地域医療再生基金を有効に活用

厚生労働省医政局長通知により、県が地域医療再生計画を作成するに当たっては、「当該圏域の中心市等と協議するなど、当該定住自立圏に関する取組との調和が図られるよう配慮する」とこととされている

【具体的な取組事例(観光振興)】

国宝彦根城(世界遺産暫定リスト掲載)、佐和山城跡、多賀大社、湖東三山など、圏域に集積する歴史文化資産をルート化(中山道等を活用)

- 市民創造事業の圏域全体への拡大
- バイコロジー自転車道の整備促進と自転車道ルート(マップ)の整備
- 観光圏整備事業
 - ・びわこ・近江路観光圏整備事業(近江屋ツアーセンター事業、教育旅行等受入観光整備事業、モニタリング調査事業、エコロジー(ベロタクシー)推進事業)
 - ・構成市町:彦根市、長浜市、東近江市、米原市、安土町、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
- 歴史まちづくり事業
 - ・彦根市歴史的風致維持向上計画による景観・歴史的建造物等の保存・活用(旧池田屋敷長屋門保存修理、善利組足軽屋敷辻番所保存修理等)
 - ・金沢市、高山市、亀山市、萩市とともに、第1号認定

【具体的な取組事例(地産地消)】

- 地産地消推進体制整備(「地産地消の仕事人」等のアドバイザー活用、地産地消の人材バンク養成)
- 特産物(地元農産物)の生産および消費状況調査(流通実態調査、需要調査、生産可能性調査)
- 地元農産物消費拡大事業
- 学校給食への提供、給食センター整備、生産者と小中学校の交流推進

【具体的な取組事例(環境・ごみ処理)】

- 再生可能エネルギー事業(バイオマス、太陽光発電、小水力発電)
- 緑化保全推進事業(森林保全、カーボンオフセット)
- 琵琶湖の水質保全活動推進事業(生活排水対策推進計画策定、水環境調査、不法投棄、散乱ごみ等対策)
- 新ごみ処理施設建設

【具体的な取組事例(教育)】

- 圏域内図書館の多様なネットワーク構築(資料・情報の相互貸借、データベース化、広域利用への取組)
- 拠点図書館の整備を検討

【具体的な取組事例(マネジメント)】

- 職員交流(研修派遣、指導派遣)
- 合同研修の開催
- コンピュータシステムの共同利用・共同開発